

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法 (お知らせ)	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL	http://www.nipponroad.co.jp/

郵便物送付先・電話お問い合わせ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払*、支払明細発行については、右記の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	

※未払配当金の支払のみ、株式会社みずほ銀行全国本支店でもお取扱いたします。

【株式に関するお手続きのご案内】

株式に関するお手続き（住所変更及び単元未満株式買取請求等）につきましては、証券会社等をご利用の場合は、引き続きご利用の証券会社等へお問い合わせください。
また、特別口座をご利用の場合及び未払配当金につきましては、上記の「電話お問い合わせ先 フリーダイヤル 0120-288-324」にお問い合わせください。

単元株式数の変更及び株式併合について

2017年10月1日付で、当社普通株式について、
1. 単元株式数の変更（1,000株から100株）
2. 株式併合（10株を1株に併合）
を実施いたしました。

なお、株式併合の結果、1株に満たない端数が生じた株主のみなさまには、これを一括処分し、その処分代金を端数の割合に応じてお支払申し上げます。



東京都港区新橋一丁目6番5号
ホームページアドレス <http://www.nipponroad.co.jp/>



道からはじまる街づくり

株主のみなさまへ

2017年度 中間報告書

2017年4月1日から2017年9月30日まで



(証券コード 1884)



代表取締役社長

久松博三

株主のみなさまには平素より格別のご支援を賜り誠に有難く心からお礼申し上げます。

当社は、1929年に創業し、今年88周年を迎えました。1965年に定めた社是・社訓を社員の精神的な拠りどころとし、今日まで事業を通して社会に貢献するためのバックボーンとしてまいりました。

時代の移り変わりとともに経営環境は刻々と変化しておりますが、「CSRを経営の根幹に据え経営品質の向上を目指し、社会に貢献する」という姿勢は創業当時から変わりません。

一方で当社グループは2029年の創業100周年をしっかりと見据え、時代の変化に対応し、「スピード」と「徹底」をキーワードに、「道づくり」に誠実に取り組んでまいります。

これからも、業界を代表する企業として、将来の担い手にこれまで培ってきた技術を伝承するとともに、「労働環境・職場環境の整備」、「女性社員の活躍」など、働き方改革を推し進め、また、地域の課題解決のための「地域との連携強化」に積極的に取り組み、さまざまなステークホルダーのみなさまの期待に応えてまいります。

当社社是・社訓

社是

創意研鑽 協調親和 信用高揚

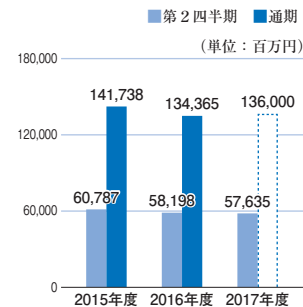
社訓

- 一、創意を活かし 技術の向上と業務の改善に努めよう
- 一、責任を自覚し 緻密な計画と果敢な実行に徹しよう
- 一、誠意を尽くし 相互の協調と秩序の確立に努めよう
- 一、心身を健全にし 明朗な職場と幸福な家庭を築こう
- 一、社業に専念し 会社の繁栄を通じ社会に貢献しよう

決算ハイライト

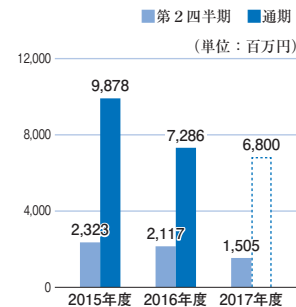
売上高

57,635百万円
前年同期比△1.0%



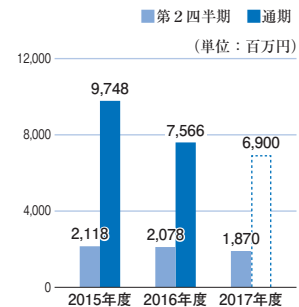
営業利益

1,505百万円
前年同期比△28.9%



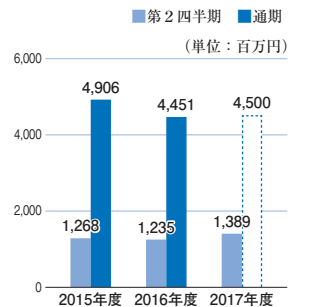
経常利益

1,870百万円
前年同期比△10.0%



親会社株主に帰属する四半期純利益

1,389百万円
前年同期比12.4%



第2四半期決算の業績及び通期の業績予想

当社グループの業績は、工事受注高は606億4千2百万円（前年同期比5.0%増）、完成工事高は444億8千9百万円（同2.7%減）、総売上高は576億3千5百万円（同1.0%減）となり、利益につきましては、営業利益15億5百万円（同28.9%減）、経常利益18億7千万円（同10.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益13億8千9百万円（同12.4%増）となりました。

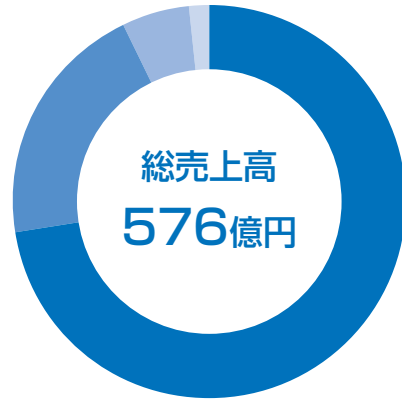
通期の業績予想につきましては、今後の原材料の値上がり等が不透明な状況ではありますが、業績の推移は概ね期首計画で想定した範囲内であることから、現時点では2017年5月15日に公表しました業績予想の内容に変更はありません。（総売上高で1,360億円、経常利益で69億円、親会社株主に帰属する当期純利益は45億円）

（ご参考）

四半期受注の概要（個別）

	前第2四半期累計期間 （自2016年4月1日 至2016年9月30日）		当第2四半期累計期間 （自2017年4月1日 至2017年9月30日）		増減 百万円	増減率 %
	百万円	%	百万円	%		
建設事業	43,892	(82.0)	49,873	(83.2)	5,981	13.6
製造・販売事業	9,549	(17.9)	9,992	(16.7)	443	4.6
その他	57	(0.1)	57	(0.1)	△0	△0.8
合計	53,499	(100.0)	59,923	(100.0)	6,424	12.0

（注）（ ）内のパーセント表示は、構成比率であります。



■ 建設事業

完成工事高
445億円

前年同期比2.8%減

舗装・土木・建築工事、その他建設工事全般に関する事業

営業利益
10.5億円

前年同期比24.6%減



▲トンネル舗装工事（情報化施工）

■ 製造・販売事業

売上高
124億円

前年同期比1.0%増

アスファルト合材・乳剤、その他舗装用材料の製造・販売に関する事業

営業利益
15.4億円

前年同期比18.1%減



▲大阪アスコン

■ 賃貸事業

売上高
34億円

前年同期比13.5%増

自動車・事務用機器等のリース業務等

営業利益
1.4億円

前年同期比12.3%増



▲デスクカー（移動事務車両）

■ その他

売上高
10億円

前年同期比5.3%増

不動産業、ソフトウェアの開発・販売及び事務用機器の販売、損害保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営

営業利益
1.4億円

前年同期比7.5%増



▲湯～ばれあ

(注) セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。

連結貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

科 目	2016年度	2017年度	科 目	2016年度	2017年度
	(2016年9月30日現在)	(2017年9月30日現在)		(2016年9月30日現在)	(2017年9月30日現在)
流動資産	96,129	98,534	流動負債	52,329	49,753
現金預金	22,560	25,715	固定負債	6,471	9,795
売上債権	41,578	40,425	負債合計	58,801	59,548
棚卸資産	5,783	6,055	株主資本	72,193	75,477
その他	26,207	26,338	資本金	12,290	12,290
固定資産	36,874	40,022	資本剰余金	14,540	14,540
有形固定資産	28,292	28,943	利益剰余金	47,027	50,313
無形固定資産	484	489	自己株式	△1,664	△1,666
投資その他の資産	8,097	10,589	その他の包括利益累計額	1,860	3,362
資産合計	133,003	138,557	非支配株主持分	148	168
			純資産合計	74,202	79,008
			負債純資産合計	133,003	138,557

連結損益計算書の要旨

(単位：百万円)

科 目	2016年度	2017年度
	(2016年4月1日から2016年9月30日まで)	(2017年4月1日から2017年9月30日まで)
売上高	58,198	57,635
売上原価	51,579	51,776
販売費及び一般管理費	4,501	4,353
営業利益	2,117	1,505
営業外収益	204	383
営業外費用	243	18
経常利益	2,078	1,870
特別利益	35	337
特別損失	102	100
税金等調整前四半期純利益	2,010	2,107
法人税、住民税及び事業税	359	404
法人税等調整額	414	309
四半期純利益	1,237	1,393
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,235	1,389

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

科 目	2016年度	2017年度
	(2016年4月1日から2016年9月30日まで)	(2017年4月1日から2017年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,717	3,782
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,340	△2,308
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,435	△1,141
現金及び現金同等物に係る換算差額	△80	5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,138	338
現金及び現金同等物の期首残高	34,698	36,349
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	27
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,559	36,715

i-Construction (アイコンストラクション) に向けて

国土交通省が推進している『i-Construction』に対応すべく、当社は情報化施工「ND-IT施工システム」を確立しております。

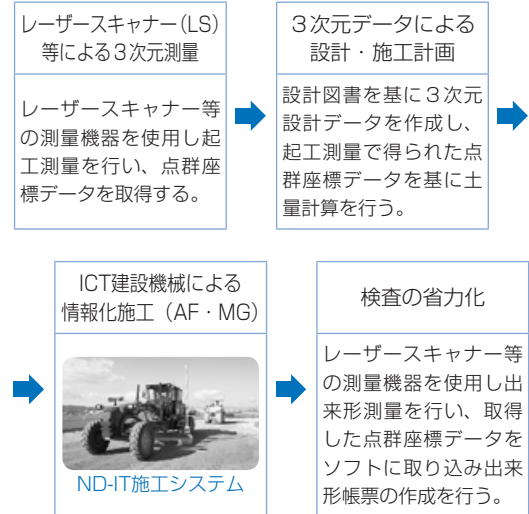
『i-Construction』とは？

ICT（情報通信技術）を駆使し従来の2次元図面に代わり3次元データを作成し、そのデータを活用して設計や施工、維持管理作業を大幅に効率化することにより生産性向上を図るものです。

『ND-IT施工システム』とは？

アスファルトフィニッシャ（AF）やモーターグレーダ（MG）などのICT建設機械に搭載しているシステムで3次元で作成した設計データを基に自動制御しながら施工をするシステムです。

i-Constructionの流れ



夏休み家族現場見学会

2017年8月3日、当社では初の試みとなる「夏休み家族現場見学会」を開催し、総勢48名が参加しました。この見学会は、社員の家族に会社や職員の業務内容の理解を深めてもらうことを目的とし、大田区多摩川の「技術研究所」と江東区青海の「中央防波堤外側コンテナ埠頭第一バースヤード整備工事」現場の2カ所を見学してもらいました。



▲集合写真

技術研究所では、当社の舗装技術をアスファルト合材を使った実験などで体感し、施工現場では、舗装工の見学・重機の試乗・測量など、舗装の仕事を実際に体験してもらいました。

子どもたちからは「お父さんの仕事が大変だということがよくわかった」「本物の重機に乗ってよかった」などの感想が寄せられ、見学会は盛況のうちに終了しました。



▲重機を試乗する参加者のお子さん

株式の状況 (2017年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 380,000,000株
- 発行済株式の総数 97,616,187株
- 株主数 6,448名
- 大株主（上位10位）

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
清水建設株式会社	21,834 千株	24.8 %
日本道路取引先持株会	3,615	4.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	2,760	3.1
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	2,208	2.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2,138	2.4
日本道路従業員持株会	1,914	2.2
株式会社みずほ銀行	1,850	2.1
明治安田生命保険相互会社	1,705	1.9
GOVERNMENT OF NORWAY	1,602	1.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9）	1,506	1.7

(注) 出資比率は自己株式(9,703,345株)を控除して計算しております。

会社の概要 (2017年9月30日現在)

- 商号 日本道路株式会社
 所在地 東京都港区新橋一丁目6番5号
 電話 (03) 3571-4891 (代表)
 設立 1929年3月10日
 資本金 12,290,266,959円
 従業員数 1,339名
 主な事業内容
1. 道路建設及び舗装工事
 2. 一般土木工事
 3. 一般建築工事
 4. 環境整備工事
 5. スポーツ・レジャー施設工事
 6. アスファルト合材・乳剤の製造販売
 7. 産業廃棄物の処理並びに再生製品の販売
 8. 建設コンサルタント
 9. 賃貸事業
 10. 不動産取引業務
 11. 建築設計・監理

取締役・監査役

- | | | | |
|---------|-------|---------|------|
| 代表取締役社長 | 久松博三 | 常勤監査役 | 下田義昭 |
| 代表取締役 | 清水知己 | 常勤社外監査役 | 鈴木恭一 |
| 取締役 | 石井敏行 | 社外監査役 | 栗原俊明 |
| 取締役 | 井口久美 | 社外監査役 | 杉尾健 |
| 社外取締役 | 竹内朗 | | |
| 社外取締役 | 中里晋一郎 | | |

執行役員

- | | | | |
|--------|------|------|------|
| 執行役員社長 | 久松博三 | 執行役員 | 及川研 |
| 専務執行役員 | 矢野善章 | 執行役員 | 高橋正人 |
| 専務執行役員 | 清水知己 | 執行役員 | 田村治 |
| 常務執行役員 | 濱野光司 | 執行役員 | 土井昭裕 |
| 常務執行役員 | 黒田信夫 | 執行役員 | 村瀬丈夫 |
| 常務執行役員 | 石井敏行 | 執行役員 | 田中一光 |
| 常務執行役員 | 井口久美 | 執行役員 | 松井雅志 |
| | | 執行役員 | 楠田靖紀 |
| | | 執行役員 | 澁谷博志 |
| | | 執行役員 | 荒島義明 |
| | | 執行役員 | 伊藤馨 |
| | | 執行役員 | 高杉丈之 |